

心のこもった良質な医療を提供し、地域の医療と人材育成に貢献します

すまいるみと

特集

循環器内科：アンギオ装置と CoroFlow™ の紹介

耳鼻咽喉・頭頸部外科：手術用ナビゲーションシステムの紹介

連載 いきいき健康教室 部門紹介：臨床工学部

ナースのお仕事 News Report

Vol.103

令和6年8月1日発行

TAKE FREE



打上花火



筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター

茨城県厚生連 総合病院 水戸協同病院

アンギオ装置と CoroFlow™ の紹介

循環器内科 外山 昌弘



主に、心臓を養っている血管（冠動脈）の検査（心臓カテーテル検査）に用いられ、心筋梗塞や狭心症など冠動脈が狭くなった、詰まってしまったり、詰まってしまう病気の診断や治療の「かなめ」とも言える装置です。心臓は常に拍動して動いていいますので高い画像技術が求められますが、これまではX線照射量を増やすことで画質を高めていました。新しい血管造影装置は、AIを用いた画像処理技術や新しいX線制御技術が採用されていて、低いX線照射量でもカテーテルデバイスや血管がより鮮明に表示されます。このように、これまで以上に安全かつ迅速な心臓カテーテル検査や血管内治療が可能となりました。

CoroFlow™
心臓カテーテル検査で確認できる血管は、心臓を養っている血管の5%に過ぎないことがわかっていました。残りの95%は冠微小循環と呼ばれる血管造影では見えない血管です。血管造影で映し出された冠動脈はそれほど狭くないのに、狭心症のような症状を呈する患者さんがいることは以前から知られていました。このような患者さんは「微小循環」に問題があるのだろうと診断されていましたが、直接評価する方法が確立されていませんでした。

しかし、近年、心臓カテーテル検査の時に冠動脈にガイドワイヤーを挿入し、特殊な検査システム（Abbot社 CoroFlow™）を用いることにより、冠微小循環を評価することが可能となりました。6月にNHKで「微小血管狭心症」としてとりあげられました（<https://www.nhk.jp/p/kenko-choice/ts/7JKJ2P6JVQ/episode/te/KX4NXWQYGG/>）。

この検査が施行できるのは茨城県内では数施設に限られ、当院では2024年6月にこのシステムを導入し、従来では評価できなかった微小循環にも着目した診療を行っています。

血管造影装置も新機種を導入し、より安全性の高いシステムを用いて、最新の技術を駆使して、よりよい診療を心がけています。



血管造影装置

当院では、2024年5月に血管造影装置（キヤノンメディカルシステムズ株式会社 Alphenix Biplane）を新たに導入しました。

血管造影装置は、カテーテルを用いて血管に造影剤を注入し、X線を照射することでリアルタイムの血管走行を画像として表示する装置です。循環器領域では、

く、体への負担が少ないのが特徴です。しかし、副鼻腔は複雑な形をしており、さらに薄い骨や膜を介して脳や眼などの重要な臓器と隣接しているため、手術を行う際には術前にCTやMRIなどの画像検査を十分評価し、術中もモニターで画像検査を確認しながら頭の中で3D構築しながら正確に手術を行う必要があります。また内視鏡はとて

一安心安全な副鼻腔手術のために一 手術用ナビゲーションシステムを導入しました

耳鼻咽喉・頭頸部外科 大原 浩達



ナビゲーションシステムを使用した実際の手術イメージ



手術用ナビゲーションシステム

当科では毎年500から600名ほどの患者さまの耳鼻咽喉・頭頸部の手術を施行しておりますが、その中で最も多いのが鼻の手術です。手術の対象となるのは慢性副鼻腔炎や、鼻や副鼻腔の腫瘍、難治性のアレルギー性鼻炎、鼻中隔彎曲症などがありますが、ほとんどが内視鏡を用いて手術を行います。鼻の穴から内視鏡を挿入して手術を行うため、体表を切るこ

と、体への負担が少ないのが特徴です。しかし、副鼻腔は複雑な形をしており、さらに薄い骨や膜を介して脳や眼などの重要な臓器と隣接しているため、手術を行う際には術前にCTやMRIなどの画像検査を十分評価し、術中もモニターで画像検査を確認しながら頭の中で3D構築しながら正確に手術を行う必要があります。また内視鏡はとて

視野が限定されるため、安全な手術を行うためには高度な技術が要求されます。当院では今年から手術用ナビゲーションシステムを導入し、より正確・安全な手術が行えるようになりました。ナビゲーションシステムは、手術室内に設置したセンサーを用いて副鼻腔の三次元構造が視覚化されるのと同時に、副鼻腔内における手術器具の正確な位置をリアルタイムで知るこ

とができるシステムです。すべての鼻の手術に選択可能な機器ではありませんが、複雑かつ重度な副鼻腔手術の際に使用してゆく所存です。私たち耳鼻咽喉・頭頸部外科は、これからも患者さまを中心に、より安全安心で心のこもった質の高い医療を第一に地域医療に貢献して参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

部門紹介



臨床工学部

安心・安全な医療が提供できるよう心掛けています



安全な手術をめざして

整形外科ナビゲーションシステム操作
車のカーナビのようなもので、術者が使用する手術器具と患者さんの客観的な位置情報を、リアルタイムの画像で表示するシステムです。

臨床工学部は、臨床工学技士14名（うち3名が女性技士）で構成されており院内ではCE（Clinical Engineer）の呼称で呼ばれています。

臨床業務として腎センターでの人工透析、血管造影室での心臓カテーテル検査やPCR、ICUや病棟での人工呼吸器管理、手術室での整形外科ナビゲーションシステムの操作などを行なっています。

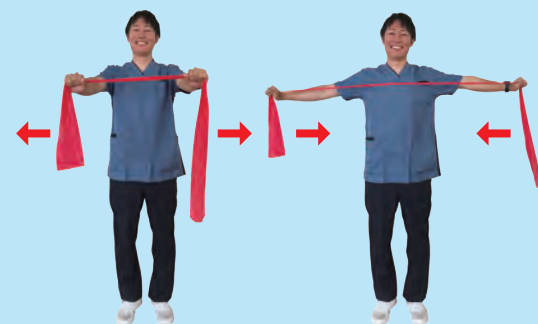
また機器管理業務として輸液ポンプやシリッジポンプ、人工呼吸器や透析装置の保守点検など業務内容は多岐にわたっています。

チーム医療の一員として院内の様々な場所で医療機器を駆使しながら患者さまに安心・安全な医療が提供できるよう今後も取り組んでまいります。

ゴムバンドエクササイズ

上半身編

【背中】



肩幅くらいで持つ

大きく広げる

10回×2-3セット

【肩甲骨周り】



ゴムバンドを背中から回して持つ

肩と同じ高さまで挙げる

10回×2-3セット

下半身編

【太もも・鼠蹊部】



少し緩みがある程度で巻く

10回×2-3セット

【お尻】



少し緩みがある程度で巻く

体をまっすぐに保って足を開く

※寝て横向きで行っても可

10回×2-3セット

※目的としている部分が疲れない場合は負荷が弱いかもしれません。
また、違う筋肉が疲れた場合はやり方が違うと思われます。確認しながら行いましょう。

いきいき健康教室
ゴムバンドを使ったことはありませんか？デイサービスやジムなどでよく見かけるかもしれません。
一方でその使い方に悩んだことはありませんか？
今回はそんなバンドを使ったエクササイズを紹介していきます！

いきいき健康教室

ゴムバンドを使った体操

リハビリテーション部
作業療法士 小峰 翔太

無理のない範囲で行いましょう



News Report

i from MKGH

医療安全研修が実施されました

令和6年7月3日、全職員を対象とした医療安全研修が実施されました。「接遇」をテーマにグループワークを行い、対話の仕方や言葉遣いについて学びました。今回の接遇研修を活かし、よりよい医療サービスをご提供できるよう努めてまいります。



農産物即売会が開催されました

6月5日、鹿行地区 JA 青年連盟連絡協議会による鹿行地区事業 PR 市農産物即売会が、午前10時より当院駐車場で開催されました。初夏を感じるような晴天のなか、たくさんの人々がメロン・ピーマン・トマト・さつまいもなど旬の野菜や果物を買求めており、大盛況でした。

スタッフもたくさんの方々への対応に大わらわ。12時30分までの予定でしたが、野菜などは早々と売り切れてしまい、とても活気あふれる即売会となりました。



ナースのお仕事

Vol.05

特定行為看護師 看護師長 渡邊智美



特定行為看護師 木村篤史



特定行為とは

特定行為とは診療の補助であり、看護師が手順書に基づき実践的な理解力・思考力や判断力のほか、高度かつ専門的な知識・技能が必要とされる38の行為です。

看護師は、厚生労働省が2015年10月に施行した「特定行為に係る看護師の研修制度」に基づいた研修を修了することで、特定行為を行うことができます。

なぜ、いま特定行為が必要なのか？

看護師の専門性をさらに発揮し、高齢社会における国民のニーズに積極的に応えていく必要があります。しかし、病床数の削減や医師・看護師の不足も懸念されており、チーム医療の積極的な展開が必要とされ、特に看護師の役割の拡大が重要となっているのです。

具体的な役割は？

これまで医師が行っていた医行為を、特定行為研修修了者が手順書に基づいて、医師の指示を待たずに行うことで、より迅速な医療を提供できることが大きな特徴です。医師の到着を待たず、患者の

症状にあわせて患者に必要なと思われる適切な処置ができる実践的な能力が高い看護師が増えると、症状を悪化させる可能性が低くなり、患者・医療を提供する側どちらも大きなメリットを得ることができます。

当院でできる特定行為

当院では、現在9名の看護師が特定行為研修を修了しています。その一部を紹介します。

- ・脱水症状に対する輸液による補正
- ・末梢留置型中心静脈注射用カテーテルの挿入（PICC）
- ・動脈血液ガス分析（直接動脈穿刺）
- ・褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去など

実際の活動

脱水に対する輸液の管理や、PICC留置、動脈血液の採血など、少しずつ活動の場を広げ、1ヶ月で8件の特定行為を実施しております。また、エコーガイド下で安全

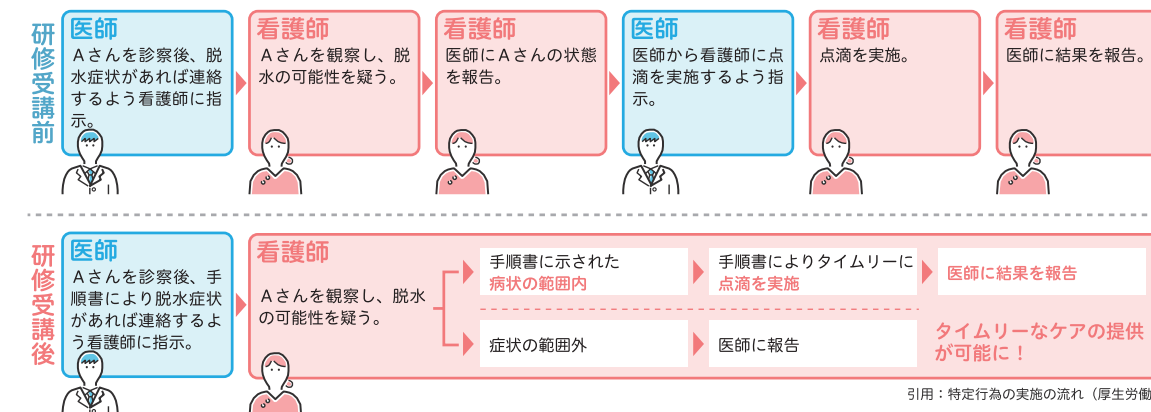
かつ確実な末梢静脈確保が可能となり、静脈確保に難渋する患者さんの苦痛を最小限に抑えることもできるようになりました。

今後の活動について

患者さんの身近にいる看護師が、患者さんの状態を見極め、質の高い医療・看護を効率的に提供できるよう取り組んでいきます。特定行為の実施には、医師の指示に基づいた手順書に従い、安全を確保しながら実施しています。ご理解をいただきながら活動をしていきたいと考えています。



特定行為の実施の流れ



Cover Page PHOTO

表紙の写真は「第4回すまいるみと表紙作品コンテスト」で最優秀賞を受賞した作品です。
このコンテストは水戸協同病院で働くすべての方を対象に公募形式で行われ、数多くの応募の中からあづペンさんの作品が最優秀賞に選ばれ、その他1名の作品が優秀賞に選出されました。

最優秀賞
(表紙写真)

作品名：「打上花火」
作者名：あづペン

最優秀賞受賞者コメント

笠間穴戸ヒルズカントリークラブで行われたかさまスポーツ&フードフェスでの1枚です。広いゴルフコースの上でサッカーやボウリングなど様々なスポーツ体験ができ、小さなお子さんから楽しめます。キッチンカーでお腹を満たして、夏の始まりを告げる花火を、皆さんもぜひ見に行ってください。

優秀賞 (1点)

作品名：「風鈴」
作者名：ゆはら



病院理念

心のこもった良質な医療を提供し、地域の医療と人材育成に貢献します

基本方針

1. 安全で良質な医療を提供します
2. 患者様の権利を尊重し、説明と同意に基づく医療を進めます
3. 総合診療体制で地域の救急医療に貢献します
4. 医療・保健・福祉を通じて地域医療連携を推進します
5. 地域で活躍する医療人を育てます
6. 幅広い診療能力と温かい心を備えた医師を育成し、全人的医療を実践します
7. 以上を実現するために健全な病院経営に努めます

J Aさわかモーニング MON ~ THU AM9:35 ON AIR

茨城県厚生連では Lucky FM 茨城放送で医学解説を放送しています。

【第3火曜日】
やさしい医学解説

【第4・5水曜日】
メディカルインフォメーション

Lucky FM 茨城放送

FM 水戸局 94.6MHz
日立局 88.1MHz

AM 水戸局 1197kHz
県西・土浦局 1458kHz



筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター 総合病院水戸協同病院

初期臨床プログラム

研修の理念 2024

グローバルスタンダードな診療の質、診療できる領域の広さ、教育・研修の環境を提供する

基本方針

- 1) グローバルスタンダードな医療を、日本の地域診療に応用できる。
- 2) 専門科の垣根を超えて、患者さんに必要な医療、患者さんが求める医療を適正に提供できる。
- 3) ベッドサイド学習を中心にして、標準的な医学・医療知識および診察・治療スキルの習得ができる。
- 4) 高齢化し、複数の疾患が複雑に絡み合う患者さんを、専門科の垣根を超えて総合的に診ることができる。
- 5) 多職種と協働して、チーム医療の一員となり、必要時にはリーダーシップを発揮できる。
- 6) 研修を通して人格を涵養し、プロフェッショナリズムを身に付ける。



水戸協同病院は、マルバ水戸 FC を応援しています。



水戸協同病院広報誌

すまいるみと

Vol.103
令和6年8月1日発行

発行所／ 筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター
茨城県厚生連総合病院水戸協同病院
〒310-0015 茨城県水戸市宮町 3-2-7
TEL：029-231-2371

<https://www.mitokyodo-hp.jp>

発行人／ 秋月浩光 編集／広報室 JA 茨城県厚生連総務部